

雪印交配

喜太一

Kitaichi
(SB7015)

極晩抽性で、ひげ根が細く、揃いが特によい。
規格内収量多く、初夏～夏どりに最適。

新発売

●特性●

極晩抽性の青首総太り型大根。根長、根形の揃いが特によく、ひげ根が細いので洗浄、選別作業が容易。作型は、春のトンネル栽培の中期～後期とマルチ・露地栽培に最も適している。根長38～40cm、根径7cm、根重1,000～1,200g程度。首色は緑色でス入りが遅

い。萎黄病に強く、赤心症、空洞症、内部褐変が少ない。規格内収量多く、初夏～夏どりに最適の新品種。無理な早まきは短根になりやすく、高温期の栽培は青首の色が淡くなるので栽培をさける。

■喜太一の栽培時期

